

# 6年生の恒例行事！

## 修学旅行新聞

2025年7月9日  
月形小学校  
6年1組  
富永鼓太郎

### 気になるエスコンの中は・・・

まず、6年生はバスでエスコンフィールドへ向かった。エスコンフィールドとは、2023年に完成した日本での初の開閉式の天井を有する野球場である。6年生はスタジアムツアーに参加し、ファイターズガールの人から説明を受けた。まずは主にグラウンドなどの説明を受けた。芝生

が育てられていることや砂は細かく、落着く砕いたものが使われている事、ホームベンチには天然の木が使用されている事を知った。その話を聞いて僕は、試合や選手などに配慮して野球場を作るのにも手間がかかっていると感じた。グラウンドでは、野球選手が練習をしているところを、偶然見学する事ができた。僕は、本物の野球選手



エスコンフィールドの前で集合写真！

### 札幌市資料館とは

地下鉄で始めに向かったのは、札幌市資料館だ。札幌市資料館とは、1926年に札幌控訴院として誕生し、1973年に裁判所合同庁舎が新設されるまで裁判が行われてきた。その後、札幌市資料館として市民に開かれ、2020年には国の重要文化財に指定された場所である。中に入り、ボランティアガイドから説明を受けた。弁護士や検事が来ていた法服や帽子を着用させてもらい、席にも座らせてもらった。実際



はしゃぐ資料館班

の法廷に入り、弁護士や検事が見えていた景色もわかった。そして、法廷内の緊迫した雰囲気も感じることができた。その他に、札幌の街づくりの歩みについて説明を受けた。札幌は、1869年に島崎勇が中心となって開拓された事を知った。資料館を見学して、刑事法廷展示室に入り、法服を着させて貰ったり、展示されている資料から歴史を教えて貰ったり、この99年間の歴史にどのような事があったのだろうともしっかり知ることができた。

「ヤバい、これ死ぬかも」と本気で思った。一旦部屋に戻り、少し横になると段々と治っていき少し怯えながら、朝食会場に戻った。そして、ご飯を食べたら苦しみはすっかり忘れていた。朝の食会の席に座った時、再びあの苦しみ襲った。1回目より強い苦しさに僕は

### 編集後記

この2日間の修学旅行は事前の計画をしっかりと立て、理解する事の大切さや、同じ班の人同士で協力する事、友達同士で楽しむ事の大切さを改めて知る事ができた。他にもビューホ

テルでは、室長として同じ部屋の人に先生からの連絡を伝えきれなくて迷惑をかけてしまった事があり反省する時があった。この事を踏まえて、集団で行動する時や困難な事にぶつかった時に協力する事、学習する時と楽しむ事のメリハリをつける事、話をよく聞き忘れないようにする事を今後の学校生活に生かしていきたいと思う。

### 札幌で迷子に！？



地下街を彷徨う鼓太郎たち

いよいよメインとなる自主研修が始まった。早速班ごとに分かれ札幌テレビ塔前を出発した。地下へ入り切符売り場へ向かうとしたが、逆方向へ行ってしまった。札幌テレビ塔へ入ろうとした。だが、突如として天の声を止められた。序盤から間違っていたらしい。

気を取り直して切符売り場に向かった。途中、別の場所に行くこととすることもあったが、班の仲間や天の声に助けられ、なんとか辿り着く事ができた。子ども料金を選ぶまでは順調だったが、ボタンが反応せず、少し焦った。その後は無事に切符を買う事ができ、西11丁目行きの地下鉄に乗れた。初めて地下鉄に乗って、電車は便利だなと感じた。その後も、大通駅に戻ってから出る改札を間違ったり、時計台からテレビ塔に戻るときももの凄く遠回りをしてしまったりと、本当に迷子になってしまった。無事に帰れた事は、奇跡だなと感じた。

### 外国の方に話かけよう

大通公園でもう一つの課題、「外国人に話かけよう」を開始した。札幌は都会なので、外国人はどこにでもいるだろうと侮っていた。だが周りを見ても、日本人だけで僕は少し焦った。その時、心愛が「あの外国人じゃない？」とその人の方向を指さした。早速、その人に許可を取り質問を開始した。僕は、自己紹介と今質問しても良いのかを聞いた。気さくに話しかけたつもりだったが、とても緊張していた。自主研修で一番緊張した場面だった。

### 楽しみのルスツ！

6年生はしやぎまくる2日目のメインイベントのルスツリゾートへ向かった。早速ルスツの看板とも



スツ班ははしゃぐそうになるル

言える大きなジェットコースターが待ち構えていた。あまりの迫力に、僕はかなり怖気付いてしまった。ルスツに着く前は、調子に乗っていた。怖気付いた僕は、初めは乗り物には乗らず、様子を伺う事にした。みんなの様子を見ていたうちにやっぱり乗りたいと思うた。だけど少し心配だったので中間のチームに入った。回転しないジェットコースターに乗ってからは、バイキングやフライングカーベットにも乗れるようになり僕は調子にも乗った。様々な遊具に乗って、はしやぎまくる。2日目は1日目よりも色々な意味で充実した日になった。